



## 入学式を終えて

昨日の入学式をもって、今年度の大野中学校の生徒が全員揃(そろ)いました。今年度の生徒数は、1年生183名、2年生189名、3年生189名、計561名です。

私は入学式の式辞では毎年同じ話をします。「3つのがっこう」の話です。3年生、2年生の皆さんの中には、思い出した人もいたはず。「がっこう」は「学ぶところ(学校)。力を合わせるところ(合校)。楽しいところ(楽校)」。私はこの3つの「がっこう」

をいつも念頭に置きながら、先生方や生徒の皆さんに話をしたり、校長としての様々な仕事に取り組んだりしています。

さて、始業式の時に話しましたが「進級」「進学」というのは、一つのチャンス、再スタートのチャンスです。言い換えると、今までの自分を変えるチャンスです。昨年度の修了式の際に「目標という名前の荷物を、春休みに準備しておいてください」というお願いをしました。今年度の目標は定まったでしょうか。一人一人が実り多い一年にしてほしいと願っています。



画：外赤先生

## 始業式と入学式における「決意のことば」を紹介します

### 新入生決意のことば 新入生代表 T.Yさん

本日は、私たち新入生のために、このような素晴らしい入学式を開いていただき、誠にありがとうございます。暖かな春の光に包まれ、私たちは今日、この大野中学校に入学できたことを大変うれしく思います。新しい制服に身を包み、これから始まる中学校生活に期待と少しの不安で胸がいっぱいです。

私たちは今日から中学生になります。小学校とは違い、勉強も難しくなり、部活動や学校行事など、新しいことがたくさん始まります。時には思うようにはいかず、悩むこともあると思います。しかし、その一つ一つの経験を大切に、仲間と支え合いながら乗り越えていきたいと思っています。

私はサッカーが好きです。これからは勉強と部活動を両立し、何事にも全力で取り組んでいきたいです。また、あいさつや礼儀を大切に、周りの人への感謝の気持ちを忘れずに行動できる中学生になりたいと思っています。私たち新入生一同は、先生方や先輩方のお話をしっかり聞き、一日も早くこの学校に慣れ、立派な中学生になれるよう努力していきます。そして、仲間と共に支え合い、笑顔あふれる学校生活を送っていききたいです。先生方、先輩方、どうぞこれからよろしく願いいたします。

最後になりましたが、これまで私たちを支え見守ってくれた家族や周りの方々に心から感謝し、その期待に応えられるよう精一杯頑張ることをここに誓い、新入生代表挨拶といたします。

新入生や在校生だけでなく来賓や多くの保護者の方々がみつめている中でのスピーチだったので、とても緊張したと思います。「感謝」ということばが何度も使われていて、Tさんの人柄が伝わってきました。新入生代表らしく一つ一つの言葉に中学校生活への決意が込められていて、とても立派なスピーチでした。

## 学年代表決意のことば 2年代表 S.Mさん

この4月から、いよいよ2年生になりました。一年前は中学生になったばかりで、学校生活や勉強面など、楽しい気持ちと少し不安な気持ちで入学したことを思い出します。

中学2年生は、先輩も後輩もいる貴重な学年だと思います。一年間中学校生活を送り、だいぶ慣れてきたからこそ、新2年生として気を引き締めて過ごしていかなければなりません。そのためにも、しっかり目標を立てて取り組みたいと思っています。

まず一つ目は、学習面です。2年生になると、1年生の時より勉強が難しくなるので、授業をしっかり聞き、分からないところがあれば、先生や高校生の兄に質問したりして、なるべくその日のうちに理解して復習をし、身に付けようと思います。僕は英語が少し苦手なので、単語や熟語をたくさん覚えて、リスニング力ももっとつける努力をします。

二つ目は、部活動です。僕は卓球部に所属していて、1年生の時は先輩たちに教えてもらうだけの立場でしたが、今度からは僕たちも先輩となるので、卓球の技術面のアドバイスよりもまずは、挨拶や自主的・積極的な行動といった面を1年生に見せて、お手本となる姿を示そうと思います。そして僕自身は、試合で少しずつ結果を出せるようになってきているので、更に練習をしっかり続けていきます。

三つめは、行事です。主に体育大会や合唱コンクールといった、クラスや学年で協力したり助け合ったりする行事に全力で取り組みたいです。体育大会では、結果も大事ですが、自分の競技でない時は、クラスやブロックの仲間を応援すること。合唱コンクールでは、歌や姿勢などを意識して、クラスみんなで金賞を目指して悔いのないように練習を頑張ること。こういったことに心がけて、学校行事を楽しみたいと思います。

個人的には以上、この三つの頑張ることを意識して、新2年生としての新たな自覚をもち、楽しく充実した一年間を過ごしていきたいと思います。

学年全体を見渡した時、みんな仲が良く、行事への取組や勉強を教え合ったりするなど、協力的ですが、騒がしくなってしまうこともあります。良いところは更に伸ばし、改善した方がいいと思うところは少しずつなくしていき、一人一人が2年生としての自覚をもって生活することが大切だと思います。2年生の皆さん、頑張りましょう。



画：外赤先生

個人的な目標も述べてくれました。ぜひ、その目標に向かって1年を過ごしてほしいと思います。2年生の学年スローガンは「変わる」です。Sさんが述べてくれたように、「良いところは更に伸ばし、改善した方がいいと思うところは少しずつなくして」ってほしいと思います。君たちが1年後、どんなふうになくなって、どんな学年に成長しているかとても楽しみです。